ＳＳ課題研究Ⅰ中間発表会（ポスターセッション）に向けて

|  |
| --- |
| ３週に渡って、自分たちの「研究テーマ」「リサーチクエスチョン」「仮説」について検討しなおし、最終的な考え方をポスターにまとめる作業を行っている。本時はその最後の時間となる。■月■日までにGoogleスライドにてポスターの原稿を提出すること。  また、■月■日のＳＳ課題研究Ⅰ中間発表会がどういった形式で行われるのかを確認しよう。 |

■ＳＳ課題研究Ⅰ中間発表会について

＜日時＞ 令和■年■月■日（■）６，７校時（13:20～14:50）

＜会場＞ Ｂ棟14教室

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 10班  小山 |  | 11班  佐相 | 12班  笹谷 | 13班  阿部 | 14班  諸岡 |
| ５班  坂田 |  | ６班  芦原 | ７班  新谷 | ８班  田中 | ９班  大井 |
|  |  | １班  松山 | ２班  栗城 | ３班  中西 | ４班  新山 |

Ｂ棟

Ａ棟

渡り廊下

渡り廊下

Ａ棟

Ｃ棟

＜会場図＞（番号はグループのポスター掲示場所）

１　　　　３　　　　５

７

５，10班以外

２

８　　　　６　　　　４

窓

黒板

５　　　　３　　　　１

７

５，10班

２

４　　　　６　　　　８

窓

黒板

窓

＜時程＞

・発表４分＋質疑応答３分＋評価シート記入＆移動３分の計10分を一つのサイクルとする。各会場には時間を知らせるタイマーを設置する。

・全８サイクルの中で、各グループは発表２回、指定聴講２回、自由聴講４回を行う。

・「発表」は、同じ発表を２回行う。（下表の「<発表>」）

・「指定聴講」は、同じ会場の指定された発表を必ず聴講する。（下表の「＊＊聴講」）

・「自由聴講」は、自分の興味のあるグループの発表を選んで聴講する。違う会場の発表でもよく、自分のグループ員と行動を共にする必要もない。ただし聴講中に他のグループの発表に移動することは認めない。（下表の「free」）

８グループ会場

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| グループ | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 | 06 | 07 | 08 |
| 13:20 | 各会場集合、出欠確認、準備等  【持ち物】筆記用具、バインダー、名札 | | | | | | | |
| 13:30 | <発表> | <発表> | 01聴講 | 02聴講 | free | free | free | free |
| 13:40 | <発表> | <発表> | 02聴講 | 01聴講 | free | free | free | free |
| 13:50 | free | free | <発表> | <発表> | 03聴講 | 04聴講 | free | free |
| 14:00 | free | free | <発表> | <発表> | 04聴講 | 03聴講 | free | free |
| 14:10 | free | free | free | free | <発表> | <発表> | 05聴講 | 06聴講 |
| 14:20 | free | free | free | free | <発表> | <発表> | 06聴講 | 05聴講 |
| 14:30 | 07聴講 | 08聴講 | free | free | free | free | <発表> | <発表> |
| 14:40 | 08聴講 | 07聴講 | free | free | free | free | <発表> | <発表> |
| 14:50 | 片付け、HR | | | | | | | |

７グループ会場

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| グループ | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 | 06 | 07 |
| 13:20 | 各会場集合、出欠確認、準備等  【持ち物】筆記用具、バインダー、名札 | | | | | | |
| 13:30 | <発表> | <発表> | 01聴講 | 02聴講 | free | free | free |
| 13:40 | <発表> | <発表> | 02聴講 | 01聴講 | free | free | free |
| 13:50 | free | free | <発表> | <発表> | 03聴講 | 04聴講 | free |
| 14:00 | free | free | <発表> | <発表> | 04聴講 | 03聴講 | free |
| 14:10 | 06聴講 | free | free | free | <発表> | <発表> | 05聴講 |
| 14:20 | free | 05聴講 | free | free | <発表> | <発表> | 06聴講 |
| 14:30 | free | 07聴講 | free | free | free | free | <発表> |
| 14:40 | 07聴講 | free | free | free | free | free | <発表> |
| 14:50 | 片付け、HR | | | | | | |

■【重要】発表について

・発表時間は４分とする。長すぎても短すぎてもいけない。

・発表はグループとして行っているものである。グループの中で発表の分担を（なるべく均等になるように）決めて、発表の練習を事前にしっかりと行っておくこと。いい加減な発表をするものが一人でもいると、その発表全体がいい加減なものになるため、全員が責任をもって取り組むこと。また、当日に欠席者が出ても発表できるようにしておくこと。

・次の注意点を意識して発表すること。特に今回は項目２，３，８，９が重要である。

|  |
| --- |
| ■発表の際の注意点（令和■年■月■日配布プリントより再掲、一部省略）  １　基本的な身だしなみに注意する  ２　聴き手の方を見て話す  スクリーンの方ばかりを見て話す、手元の原稿を見て話すことは避けましょう。スクリーンの図を示すのであれば、スクリーンに向いてポインターなどで示した後で、聴き手の方に向き直して話してください。原稿を見るのであれば、原稿を見て話すべきことを確認してから、聴き手の方を向いて話しましょう。  ３　原稿や資料を読むのではなく、自分の言葉で話す  原稿を作成したとしても、それを読むのは避けましょう。原稿は話す内容を思い出すきっかけとして、自分の言葉で話すようにしてください。  ４　早口になりすぎない  ５　大きな声で話す  ６　声の強弱をつける  ７　身振り手振りを使う  ８　必ず時間厳守で終わる  定められた時間を過ぎても話し続けることはプレゼンテーションの価値を大きく下げます。必ず、制限時間内に終わるようにしましょう。もし、途中で制限時間内に終わりそうもないと思った場合は、途中を省いてでもきっちりと時間内に終わらせるべきです。  ９　質問には丁寧に答える  質問を恐れないようにしましょう。聴き手はあなたの敵ではありません。 質問が出た時は、質問を丁寧に繰り返して内容を確認し、丁寧に答えてください。想定外のどうしても答えることができない質問が出た場合は、正直に今すぐには答えることができないことを言い、後日、回答するようにするのが良いでしょう。その場しのぎのいい加減な答えをすると後で大変なことになる危険性があります。  （https://human-touch.jp/spn/career/column/to\_be\_expert/rt\_consult\_240.html　より抜粋） |

・発表後の質疑応答は３分とする。

・発表者のもとには「質疑貼付シート」を用意し、聴講者は質疑を書いた付箋を発表後にそのシートに貼り付ける。発表者は貼られた複数の付箋の中から質疑を選んで、時間の許す限り回答する。

・その付箋を誰が書いたかは気にせず、聴講者全体に対して、質問を紹介し、回答する。

・質疑応答が終わったら、聴講者から「評価シート」を受け取る。

・中間発表会のあとは、早いうちに（できれば当日中に）自分たちの発表について振り返りをすること。ポスターの内容はもちろんのこと、発表技術についても、良かった点と改善すべき点をチェックして、今後の活動に生かすこと。当然ながら、このグループでの発表は２学年になっても行われる。後々は、英語で発表を行ったり、外部での発表の機会があったりするかもしれない。

■【重要】聴講について

・聴講は全６回（指定聴講２回、自由聴講４回）行われる。

・それぞれの聴講で、「質疑」をする場面と、「評価シート」を記入する場面がある。

・「質疑」は付箋を用いて行う。発表を聴きながら、気になった点を付箋に書き留めておく。発表終了後に質疑を書いた付箋を発表者のもとにある「質疑貼付シート」に貼り付ける。１つの発表につき必ず１つは質疑をすること。

・「評価シート」は次のようなものである。その場で記入して発表者に渡す。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 内容 | 評価 |
| ポスター | 研究テーマを  決めた背景 | 明確に書かれている | 当てはまる　　　　　　　当てはまらない  ４　３　２　１ |
| リサーチ  クエスチョン | 十分な情報に基づき設定している | ４　３　２　１ |
| 仮説、今後の  方針や課題 | 具体的に書かれている | ４　３　２　１ |
| ポスター  作成技術 | ○伝えたい情報だけを分かりやすく載せている  ○説明がなくても見るだけで情報が伝わる  ○図表やグラフ、画像などを用いて、人の目を引き、見やすいものになっている | ４　３　２　１ |
| 発表 | 話し方 | 聴衆の方を向き、原稿を見ないで話している | ４　３　２　１ |
| 発表時間 | 発表時間（４分）内にまとめている | ４　３　２　１ |
| 質疑応答 | 自分たちの考えを回答しようとしている | ４　３　２　１ |
| 発表内容 | ポスターの内容（研究テーマを決めた背景、リサーチクエスチョン、仮説、今後の方針や課題）が十分に伝えられている | ４　３　２　１ |

■その他

・会場準備のため、当日■月■日（■）昼休み11:55に各グループ１名は各会場に集まること。

・Ｂ棟の会場以外の場所（他の教室、トイレなど）は使用禁止とする。

・発表者と聴講者の間は２ｍ以上あけること。

■今後の予定（１学年次）

|  |  |
| --- | --- |
| ■月■日（■） | ポスター提出締切 |
| ■月■日（■） | ＳＳ課題研究Ⅰ中間発表会（ポスターセッション） |
| 日程未定 | ＳＳ課題研究Ⅰ中間発表会の振り返り  リサーチクエスチョンの実証方法の検討　など |